

いつも繋がっている！

桜のつぼみが膨らみ始めた三月十五日、十一名の卒業生が、来賓、保護者の皆様にも見守られながら、寺領小学校から巣立っていきました。

式の中で、卒業生から「友々旅立ちの時」の歌が届けられました。合唱曲としても有名な「ゆず」のこの歌は、もともとは、東日本大震災で被災された方への応援歌として作られたということです。歌の最後に、

友僕たちが見上げる空は

どこまでも続き 輝いている

同じ空の下 どこかで僕たちは

いつも繋(つな)がっている

という歌詞があるのですが、この日の澄み渡る青空を見て、改めて、卒業生のことを、これからもずっと応援していたいという気持ちになりました。

式辞では、この歌にあわせ、人とのつながりについて話しました。人との出会いに感謝し、まるい生き方を心がけることによって人とのつながりを広げる。また、自分の思いをていねいに伝えることによってつながりを深めていく。そんなことを大切にしながら、人との出会いを楽しんでほしいという願いを伝えさせてもらいました。



寺領小学校で出会ったたくさんの人とのつながりをこれからも大切にしながら、卒業生の皆さんが、これまで以上に輝き、活躍されることを祈っています。

ご卒業、おめでとうございませす！



雲南市立寺領小学校

〒699-1322 島根県雲南市木次町寺領 612
TEL0854-42-0529 FAX0854-42-0572

HP <https://shimane-school.net/unnan/jiryou-sho/>
E-mail jiryo-sho@unnan.ed.jp



感謝の気持ちを込めて

3月7日に「ありがとうの会」を行いました。「食と農」や図書活動にご協力いただいた地域の皆様へ、子どもたちから感謝の気持ちを伝えました。また、子どもたちが生産した作物や加工品(米、黒豆、ぶどうジャム、ヘチマたわし、味噌)を、わずかずつではありましたが、プレゼントとしてお渡ししました。

見守り隊や青パト隊の皆様、のびのび教室の皆様なども含め、本当にたくさんの方に、子どもたちを温かく見守っていただきました。皆様に支えていただいたおかげで、令和5年度の活動も無事に終わろうとしています。これまで本当にありがとうございました。



学校評議員会

第3回学校評議員会を、2月27日に開催しました。5人の評議員の皆様から、3学期の学校運営や学校評価の結果について、ご意見をいただきました。

学校からは、子どもたちが興味・関心のあることに進んで取り組んでいけるようにすること、また、個に応じた指導のいっそうの充実を図ることなどについてお伝えしました。



十分にできていないことはたくさんありますが、令和6年度、さらなる充実をめざして日々の教育活動に取り組んでいきたいと思っております。今後ともご支援をいただきますよう、お願いいたします。



送る会を成功させた5年生。すてきな6年生になれそうです！



幼稚園さんは、授業や給食を体験しました。今から入学式が待ち遠しいですね。幼稚園の修了、おめでとうございます。



新しい班長のもとでの登校が始まりました。地区児童会で練習をし、班長の役割もバッチリです。



クラブの見学に行った3年生。委員会も始まり、いよいよ高学年の仲間入りです。

新年度へ向けて

六年生の卒業に合わせ、新年度へ向けた準備も着々と進んでいます。新しい学年になる不安を感じながらも、期待に胸を膨らませていることでしょうか。四月八日(月)、新しい学年での生活がスタートします。新たな仲間と共に、さらにすてきな寺領小学校をつくっていきましょう！